

中小企業の診断及び助言に関する実務の事例 I : 解答用紙

(組織(人事を含む)を中心とした経営の戦略および管理に関する事例)

受験番号(楷書で丁寧に書きください)						イニシャル			
2	0	2	1	5	0	3	6	名	氏
						( Y . N )			

採点欄
59

第1問 (配点 40点)

(設問1) レストラン等の新規事業の与件も活かすと更に充実して良かったと思います。

11

A社長の祖父は、①インバウンドブームの前兆期で日本文化に憧れる来訪者の増加を機会と捉え、②200年の年月に裏打ちされた老舗ブランドの魅力を活かし、③地域経済の活性化に貢献する経営ビジョンを描いた。

※売上高についても触れるとより良かったと思います。

(設問2) Good!! 事例文の重要ヒントを活かした解答、良く出来ています。

13

A社が、①顧問契約を結んだ理由は、旧家の当主が持つ屋号を絶やさない思いと酒造りに関するノウハウをA社長に継承するため、②従業員を引き受けた理由は、酒造りに関するノウハウを持っており即戦力化が狙えたため。

従業員の雇用責任にも触れると更に良かったと感じます。

第2問 (配点 20点) Good!! 与件を活かしながらの手順の解答、良く出来ています。

13

A社は、①まず始めに、複雑な事務作業を取引先との関係等の知識や経験を通し引き継ぎ、②次に、受け継いだ事務作業等の情報をシステム化で整理し、作業の簡易化、効率化を進めたと考えられる。

③もあると更に良かったですね。

全て埋めました。

①の意図がちょっと分かりにくかったです。

第3問 (配点 20点)

8

執行役員は、①直販方式で直販先、営業担当が共に働き連携能力の向上、②直販のため提案力を高め営業能力の向上、③直販先で酒造に関する知識を学び、酒造り全体の流れを見極める能力の向上、などを部下にお求めた。

直販先で酒造を学ぶ…とは? A社も酒造しています。

Very Good!! 人事制度の視点からの多面的・キーワードの解答OKです。大変良く出来ています。日頃の学習成果がでた解答と思います。

第4問 (配点 20点)

14

留意点は、①企業ケループ全体のバランスを考慮した適材適所の配置、②社員毎に目標管理制度を設け、達成度に応じた成果主義的制度の導入、③酒造やレストラン運営に関するOJTや研修で教育体制の構築を図る。

あと人事の切り口もあるとより分かりやすくなって良かったと思います。

60点まであと少しでした。ただ、ちょっとした表現の違いで受取り方が全然変わってきますので、本試験は更なる加点も十分に期待できると考えます。合格発表まであと少しですが、発表後、慌てないように、口述の準備も少しずつ進めていただければと思います。

MMC講師 中居

(株) MMC 解答速報を添削基準としています。

他の解答も正答として考えられます。そのため本試験の採点結果と一致しないことが考えられますが、ご容赦下さい。解答用紙の添削コメント等の著作権は(株)MMCに帰属します。許可無く一切の転用・転載を禁じます。